

八王子南バイパス第Ⅰ、Ⅱ工区道路空間有効活用会議 から中間提言書が提出されます

～八王子南バイパス第Ⅰ工区トンネル上部空間の活用方法～

12月14日(火)、地域住民・国土交通省相武国道事務所・八王子市の三者を構成員とする「八王子南バイパス第Ⅰ、Ⅱ工区道路空間有効活用会議」より中間提言書が八王子市長へ提出されます。

中間提言書には、八王子南バイパス第Ⅰ工区トンネル上部空間に対する整備コンセプトおよび利用方法を示したゾーニングが下記のとおり示されます。

記

- 1 提出日** 12月14日(火)
- 2 提出者** 八王子南バイパス第Ⅰ、Ⅱ工区道路空間有効活用会議
座長 尾川 利吉さん
副座長 河合 捷さん
- 3 提出場所** 本庁舎3階 市長公室
- 4 提出経緯** 八王子南バイパス第Ⅰ工区トンネル上部空間に対する土地利用方法に関して、平成25年より計14回の構成員による議論を重ね、基本的な考えが整理されると共に周辺で進められている集いの拠点整備事業の進捗状況を踏まえ、今回中間提言書が提出されるものです。

5 八王子南バイパスⅠ、Ⅱ工区道路空間有効活用会議の概要

国土交通省が施行する一般国道20号八王子南バイパス事業第1工区及び第2工区の周辺地域の良好な都市環境をそなえた街づくりに向けて、地域の住民と協働し必要な公共施設及び地域活用施設の調査検討を行い、八王子南バイパスの事業効果を促進することを目的として本会議が設置され、以下4点について取り組んでいます。

1. 八王子南バイパスにおけるトンネル上部と高架下の土地利用方法に関し、必要な事項について調査、検討を行う。
2. 八王子南バイパスに係る街づくりに関することについて調査、検討を行う。
3. 八王子南バイパスにアクセスする道路、通路に係る調査、検討を行う。
4. 上記の検討結果を、国土交通省及び八王子市へ提言を行い、実現に向けた活動を行う。

■八王子南バイパスⅠ、Ⅱ工区道路空間有効活用会議構成員

○座長 尾川 利吉（片倉町一丁目街づくり対策委員長）

○副座長 河合 捷（片倉町一丁目町会）

○委員 町会代表者 15名

○相談役 東京都議会議員
八王子市議会議員

○国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所

○八王子市

■会議経緯

第1回～第5回 地域意見の把握、トンネル上部空間の整備コンセプト及びゾーニング案の要点整理

第6回～第14回 トンネル上部空間整備コンセプト及びゾーニング案策定
南バイパス事業及び周辺他事業※の進捗確認

※①集いの拠点整備、②都市計画道路八3・3・10号線、③北野街道の新たな都市計画、④京王線耐震補強

7 集いの拠点整備計画



集いの拠点全体としては、学びや交流とともに、防災の3つ機能を備えることで、利用・滞在を促す「サードスペース」を実現します。

- 学び機能 … 地域資源、図書等のコンテンツ、体験等を通じた学びを提供
- 交流機能 … 利用者同士や家族・仲間とのつながりを生み・育む交流を提供
- 防災機能 … 一時的な避難や災害支援活動を支える防災性を提供

集いの拠点は、防災機能を備えた公園の中にある、学びを支える「歴史・郷土ミュージアム」・「憩いのライブラリ」と、交流を促す「交流スペース」が一体となった複合機能施設です。自宅、職場（学校）と異なる、多様な出会いや創造的な交流が生まれ、コミュニティの核となり、「次の100年をつくるみんなのサードスペース」として、令和8年度中（2026年度中）の開業を目指し、今年度は、計画地の用地を取得する予定です。